

社会資本総合整備計画

令和2年1月14日

計画の名称	1 福島県における長寿命化と安全・安心な都市公園づくり										重点配分対象の該当	-															
計画の期間	平成31年度～平成31年度(1年間)										交付対象	福島県、郡山市、いわき市、須賀川市、喜多方市、南相馬市、泉崎村															
計画の目標	<ul style="list-style-type: none"> 子ども・子育て支援のため予防保全的管理の下で適切な公園管理と老朽化施設を更新し、長寿命化対策を推進する。 																										
計画の成果目標(定量的指標)	<ul style="list-style-type: none"> 平成31年度末までに子ども・子育て支援のため、公園施設の改築を実施した公園数を0%から100%に増加させる。 平成31年度末までに子ども・子育て支援のため、遊戯施設を更新を実施した遊戯施設数を0%から100%に増加させる。 																										
定量的指標の定義及び算定式											<table border="1"> <tr> <th colspan="3">定量的指標の現況値及び目標値</th> <th rowspan="2">備考</th> </tr> <tr> <th>当初現況値 (H30年度末)</th> <th>中間目標値</th> <th>最終目標値 (H31年度末)</th> </tr> <tr> <td>子ども・子育て支援のため都市公園における長寿命化対策を実施した公園数より算出する。 (実施率) = 子ども・子育て支援のため長寿命化対策支援事業を実施した公園数 / 子ども・子育て支援のため長寿命化対策支援事業に必要な公園数</td> <td>0%</td> <td>100%</td> <td></td> </tr> <tr> <td>子ども・子育て支援のため都市公園における長寿命化対策を実施した遊戯施設数より算出する。 (実施率) = 子ども・子育て支援のため長寿命化対策支援事業を実施した遊戯施設数 / 子ども・子育て支援のため長寿命化対策支援事業に必要な遊戯施設数</td> <td>0%</td> <td>100%</td> <td></td> </tr> </table>		定量的指標の現況値及び目標値			備考	当初現況値 (H30年度末)	中間目標値	最終目標値 (H31年度末)	子ども・子育て支援のため都市公園における長寿命化対策を実施した公園数より算出する。 (実施率) = 子ども・子育て支援のため長寿命化対策支援事業を実施した公園数 / 子ども・子育て支援のため長寿命化対策支援事業に必要な公園数	0%	100%		子ども・子育て支援のため都市公園における長寿命化対策を実施した遊戯施設数より算出する。 (実施率) = 子ども・子育て支援のため長寿命化対策支援事業を実施した遊戯施設数 / 子ども・子育て支援のため長寿命化対策支援事業に必要な遊戯施設数	0%	100%	
定量的指標の現況値及び目標値			備考																								
当初現況値 (H30年度末)	中間目標値	最終目標値 (H31年度末)																									
子ども・子育て支援のため都市公園における長寿命化対策を実施した公園数より算出する。 (実施率) = 子ども・子育て支援のため長寿命化対策支援事業を実施した公園数 / 子ども・子育て支援のため長寿命化対策支援事業に必要な公園数	0%	100%																									
子ども・子育て支援のため都市公園における長寿命化対策を実施した遊戯施設数より算出する。 (実施率) = 子ども・子育て支援のため長寿命化対策支援事業を実施した遊戯施設数 / 子ども・子育て支援のため長寿命化対策支援事業に必要な遊戯施設数	0%	100%																									
全体事業費	合計 (A+B+C+D)	472百万円	A	472百万円	B	0百万円	C	0百万円	D	0百万円	効果促進事業費の割合 $C / (A+B+C+D)$		%														
交付対象事業																											
A1 公園施設の更新、バリアフリー化																											
番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接/間接	事業者	要素となる事業名 (事業箇所)	事業内容 (延長・面積等)	市町村名	事業実施期間(年度)					全体事業費 (百万円)	費用便益比	個別施設計画 策定状況	備考										
									R1	R2	R3	R4	R5														
A12-001	公園	一般	福島県	直接	福島県	福島県公園施設長寿命化対策支援事業	あづま総合運動公園等4箇所における運動施設の更新等	福島県						194	-	策定済											
A12-002	公園	一般	郡山市	直接	郡山市	郡山市公園施設長寿命化対策支援事業	麓山公園等2箇所における遊戯施設の更新等	郡山市						40	-	策定済											
A12-003	公園	一般	いわき市	直接	いわき市	いわき市公園施設長寿命化対策支援事業	21世紀の森公園1箇所における遊戯施設の更新等	いわき市						106	-	策定済											
A12-004	公園	一般	須賀川市	直接	須賀川市	須賀川市公園施設長寿命化対策支援事業	並木公園等6箇所における遊戯施設の更新等	須賀川市						30	-	策定済											
A12-005	公園	一般	喜多方市	直接	喜多方市	喜多方市公園施設長寿命化対策支援事業	上三宮公園等5箇所における遊戯施設の更新等	喜多方市						30	-	策定済											
A12-006	公園	一般	南相馬市	直接	南相馬市	南相馬市公園施設長寿命化対策支援事業	桜井公園等4箇所における遊戯施設の更新等	南相馬市						30	-	策定済											
A12-007	公園	一般	泉崎村	直接	泉崎村	泉崎村公園施設長寿命化対策支援事業	さつき公園1箇所における運動施設の更新等	泉崎村						42	-	策定済											
合計														472													
B 関連社会資本整備事業																											
番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接/間接	事業者	要素となる事業名 (事業箇所)	事業内容 (延長・面積等)	市町村名	事業実施期間(年度)					全体事業費 (百万円)	費用便益比	個別施設計画 策定状況	備考										
									R2	R3	R4	R5	R6														
合計														0													
番号	一体的に実施することにより期待される効果												備考														
C 効果促進事業																											
番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接/間接	事業者	要素となる事業名 (事業箇所)	事業内容 (延長・面積等)	市町村名	事業実施期間(年度)					全体事業費 (百万円)	費用便益比	個別施設計画 策定状況	備考										
									R2	R3	R4	R5	R6														
合計																											
番号	一体的に実施することにより期待される効果												備考														

交付金の執行状況

(単位:百万円)

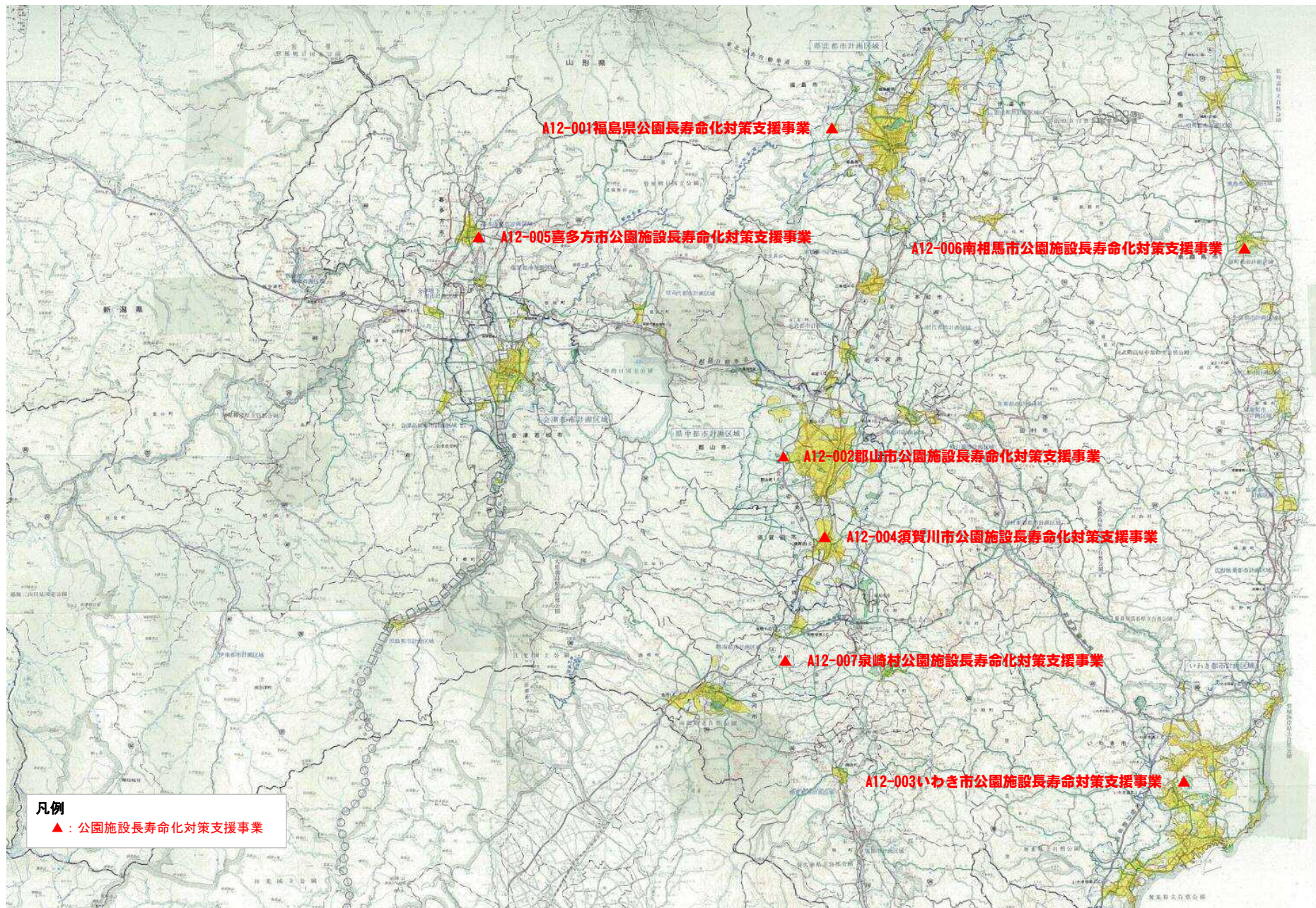
	R元	R2	R3	R4	R5
配分額 (a)	207.000	0.000			
計画別流用増△減額 (b)	0.000	0.000			
交付額 (c=a+b)	207.000	0.000			
前年度からの繰越額 (d)	0.000	207.000			
支払済額 (e)	0.000				
翌年度繰越額 (f)	207.000				
うち未契約繰越額 (g)	207.000				
不用額 (h=c+d-e-f)	0.000				
未契約繰越+不用率 (h=(g+h)/(c+d))	100.0%				
未契約繰越+不用率が10%を 超えている場合その理由	交付決定日が3 月下旬のため				

※平成26年度以降の各年度の決算額を記載。

(前計画「都市公園における長寿命化と安全安心なふくしまのまちづくり(防災・安全)」の執行実績を含む。

(参考図面) 市街地整備

計画の名称	1 福島県における長寿命化と安全・安心な都市公園づくり	交付対象	福島県、郡山市、いわき市、須賀川市、喜多方市、南相馬市、泉崎村
計画の期間	平成31年度～平成31年度(1年間)		



社会資本整備総合交付金チェックシート

計画の名称: 福島県における長寿命化と安全・安心な都市公園づくり

地方公共団体名: 福島県、郡山市、いわき市、須賀川市、喜多方市、南相馬市、泉崎村

チェック欄

I. 目標の妥当性	
①上位計画等との適合	
1)「ふくしまの未来を拓く県土づくりプラン」と適合している。	<input type="radio"/>
2)都市計画区域マスタープラン、市町村マスタープラン等と適合している。	<input type="radio"/>
②地域の課題への対応	
1)地域の課題を踏まえて目標が設定されている。	<input type="radio"/>
2)まちづくりの観点から目標設定の位置づけが高い。	<input type="radio"/>
II. 整備計画の効果・効率性	
③目標と事業内容の整合性等	
1)目標と成果目標(定量的指標)の整合性が確保されている。	<input type="radio"/>
2)成果目標(定量的指標)と事業内容の整合性が確保されている。	<input type="radio"/>
3)成果目標(定量的指標)が住民等にとって分かりやすいものとなっている。	<input type="radio"/>
④事業の効果	
1)十分な事業効果が確認されている。	<input type="radio"/>
2)事業連携等による相乗効果、波及効果が得られるものとなっている。	<input type="radio"/>
III. 整備計画の実現可能性	
⑤円滑な事業執行の環境	
1)計画について住民等との間で合意が形成されている。	<input type="radio"/>
2)計画の具体性など事業の熟度が十分である。	<input type="radio"/>
⑥地域の機運	
1)安全で安心な生活環境の確保に向けた機運がある。	<input type="radio"/>
2)住民等の活動との連携等による事業効果発現が期待できる。	<input type="radio"/>